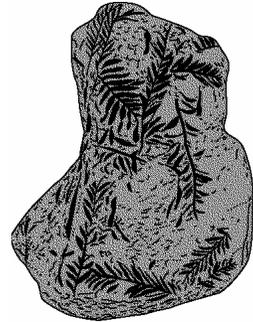


# 化石から何がわかるか

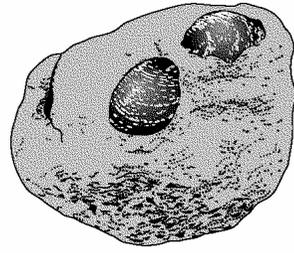
学習日 月 日

年 組 番 氏名

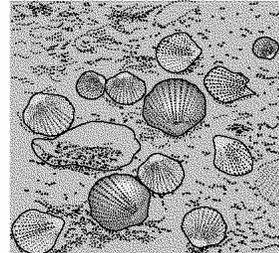
1 次の化石が生きていた当時どのような環境かを考えよう。



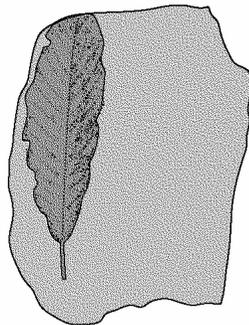
メタコセイア



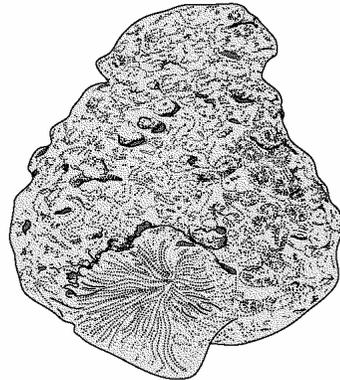
シジミ



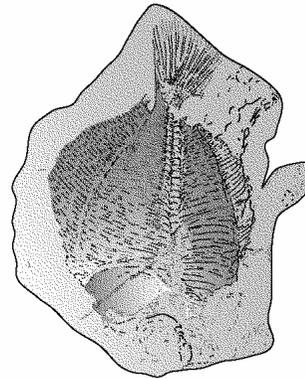
ホタテガイ



カシ



サンゴ



カレイ

	当時の環境		当時の環境
メタセコイア	温暖な湿り気の多い土地	カシの葉	比較的冷たい温帯の土地
シジミ	淡水か淡水か海水の混ざった所	サンゴ	暖かくてきれいな浅い海
カレイ	浅い海・砂地の海底	ホタテガイ	沖合い

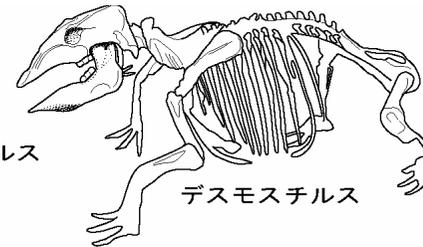
地層が堆積した当時の環境を示す化石を **示相化石** という。

2 化石から時代を知ろう。下の生物を生物名の口の中に入れてみましょう。

地質時代	新生代		中生代	古生代
	第四紀	第三紀		
億年前	0.65		2.45	
生物名	ナウマンゾウ マンモス	デスモスチルス ピカリア	ティラノサウルス アンモナイト	フズリナ サンヨウチュウ



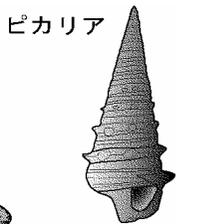
デスモスチルスの歯



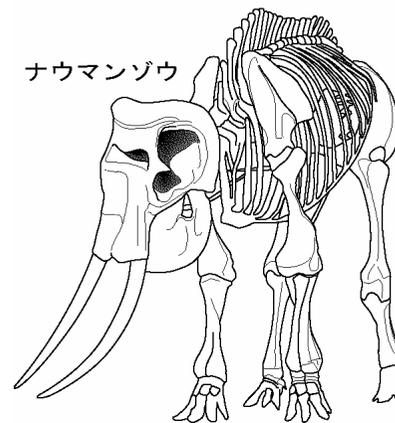
デスモスチルス



アンモナイト



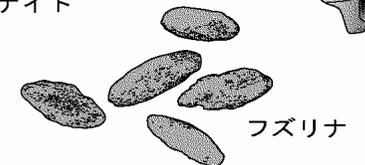
ピカリア



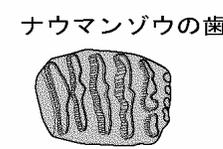
ナウマンゾウ



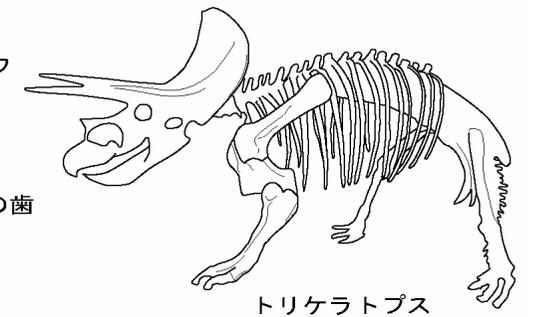
サンヨウチュウ



フズリナ



ナウマンゾウの歯



トリケラトプス

生物は進化している。時代でちがう種類の化石が見られる。

年代を示す良い目印になる。この目印の化石を **示準化石** という。

このような化石を含む地層を **かぎ層** といい、化石は広い範囲に広がり、

地層の **広がり** を知ることができる。